

経営学委員会・総合工学委員会合同

サービス学分科会

(第25期・第1回)

議事録

1. 日 時 令和3年3月29日(月) 10:00～13:00

2. 会 場 zoomによるオンライン会議

3. 出席者 新井民夫、伊藤宏幸、伊藤泰信、大倉典子、佐藤信彦、鈴木久敏、仙石正和、椿広計、
椿美智子、水流聡子、戸谷圭子、西尾チヅル、原良憲、松村潤一、山本昭二、吉瀬章
子(五十音順、敬称略)、平田貞代(記) 欠席者は無し

4. 議 題

(1) 分科会役員の選出

第25期本分科会の委員長として山本昭二委員が推薦され、出席者全員の賛同と承認に基づき着任された。続いて、山本昭二委員長より、副委員長に戸谷圭子委員、幹事として平田貞代委員が推薦され、出席者全員の賛同と承認に基づき着任された。

(2) 分科会の設置目的とメンバー紹介

自己紹介シートに基づき、各自の関心や活動の要望について情報共有が行われた。

(3) これまでの活動経緯

西尾チヅル前委員長より、「提言：サステナブルで個人が主体的に活躍できる社会を構築するサービス学」および「報告：サービス学の参照基準」の概要について説明が行われた。

(4) 今後重点的に取り組むべき課題についての意見交換と進め方

① 今後取り組むべきテーマについて

COVID-19対応を鑑みた迅速な社会実装、社会実装を推進するための教育実装としてサービス学の教科書の作成、これらに取り組むワーキンググループの立ち上げ等について議論を行った。

② 公開シンポジウムについて

2021年7月頃に開催できるよう、検討を始めることにした。さしあたって、4月30日締め切りまでに、日本学術会議主催学術フォーラム企画案を提出する。

(5) その他

本分科会に関する連絡や情報共有のため、本分科会各委員のEメールアドレスを共有し、利用することについて、全員の承認を得た。

本分科会の議事録の承認は本分科会委員長に一任することについて、全員の承認を得た。

(6) 次回の予定

後日、日程調整を行う。

以 上